

～家族や地域を大切にする様々な取組～ (その2)

「家庭の日」運動

子どもが育つ第一の場は家庭であり、人間形成の基礎となる家庭における親の役割は重要です。

青少年育成国民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、親と子の対話やふれあいを促進するとともに、毎年、小・中・高校生による「家庭の日」にちなんだ絵画やポスターを募集し、優秀な作品を表彰しています。



社団法人 青少年育成国民会議 (<http://www.nayd.or.jp/>)

すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現をめざして

全国保育協議会は、「すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現」をめざした将来ビジョンを策定し、①子どもの育ちを保障する、②子育てライフを支援する、③多様な連携と協働をつくる、④子育て文化を育む、⑤子育て・子育てを支援する仕組みをつくる、という5つの柱に基づき21,000の公私立保育所とともに事業展開を進めています。各会員保育所では、園庭開放や小中学生・高齢者との方との交流、ボランティアとの連携等をとおして家族や地域のきずなを強めています。



社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 (<http://www.zenhokyo.gr.jp/>)

みんなで語ろう幼児の生活・みんなで守ろう幼児の生活リズム

「生活リズムを整えるためには、必要性を理解するだけでなく、体を動かして自然にリズムをつくるのが大切!」とりわけ、幼稚園や地域の中で、親子が触れ合いながら体を動かす活動を充実させれば、家族や地域のきずなが深まると考え、啓発リーフレット作成・配布や全国各地で「親子で楽しむ運動的な遊び」を中心とした子育て研修会を実施しています。



全国国公立幼稚園長会 (<http://www.kokkoyo.com/>)